



合格もちと竜宮かきもち作り



J A 松任青年部
YOUTH
SITE



（西南支部笠間地区）

1月29日（水）、笠間青年部で制作した合格もちを、笠間中学校3年生へ贈呈しました。贈呈式には、JA松任得田組合長が参加し、窪田地区長と共に合格もちを手渡しました。受験生代表の生徒からは感謝の言葉と受験への意気込みをいただきました。

この活動は笠間青年部の先輩方から脈々と受け継がれてきた伝統行事です。合格と五角形をかけ、五角形の紅白餅を受験生に贈呈し、高校受験する地元中学生を応援する目的で行われています。

合格もちを作るため、年明けから餅つきと成型、型抜き、パック詰め、笠間神社での祈禱、中学校への寄贈と毎年活動しつばなしの1月となります。

合格もちとは、桜咲くに掛けた桜エビ、よろこ（ん）ぶに掛けた昆布入りの紅白2枚組。そのお餅を五角形に切り抜き合格と掛け、贈呈式では4角形の餅を切り5角形にするパフォーマンスをし、失格（4角）を断ち切る。など、先人たちのユーモアが積み重ねられた企画になっています。

また、昨年も好評いただいた竜宮かきもちも作成を行いました。数量限定販売なので、お買い求めはお早めに！詳細は12Pをご覧ください。

竜宮かきもち



合格もち作り



【SUCCESSION】〈継承〉

JA松任青年部 委員長 北村 市大

2024年、石川県内では元日の地震に続き9月の豪雨と奥能登を中心に2度も大きな災害に見舞われました。困難な状況におかれましても活動を続ける盟友に連帯を示すとともに、一日も早い復旧、復興を願います。

さてJA松任青年部では、コロナ禍で



縮小してしまった活動の立て直しが行われてきました。昨年度の活動についてはコロナ禍以前と遜色のない活動になったのではないかと考えています。これは行動制限がある中で、実行できることを模索し、その活動を続けて来られた先輩方のご尽力の賜物であります。

その思いを継承し、今年度の青年部では、これまで先輩方の育んできた「農と人」、「人と人」の繋がりをさらに発展させ、青年部活動を通じて地域から親しまれる団体となる事を目指します。今年度の目標として、地道な活動の中で当青年部の課題である盟友の減少に歯止めをかけることができばと考えています。価値観が多様な現代においては解決が難しい問題ではありますが、盟友一丸となりチャレンジして参ります。

【第54回通常総会開催】

（新委員長に北村市大さん（北星支部旭地区））

1月26日（日）、松南倉庫大会議室でJA松任青年部第54回通常総会が開催されました。

総会では、令和7年度の活動基本方針として「SUCCESSION〈継承〉」をテーマに、近年減少傾向にある盟友の確保を目指し、各支部のイベント活性化を目標としての活動を行うことを重点事項としました。

また令和6年度活動報告、収支決算、新年度役員改選などが議案として上げられ、全議案が承認されました。

なお、令和7年度の新役員は次の方々です。（敬称略）





看板コンクール優秀賞北星支部



優良支部表彰山島地区

委員長	北村 市大（旭地区）
副委員長	畑中 健太郎（宮保地区）
//	東 尚平（山島地区）
//	統括・企画部担当 新田 義恭（石川地区）
//	農業理解促進部担当 佐々木勇郎（中央支部）
//	地域交流部担当 竹垣 賢聖（出城地区）
企画部長	橋本 尚樹（中央支部）
農業理解促進部長	藤成 幸弘（山島地区）
地域交流部長	濱上 圭哉（宮保地区）
代表監査委員	村田 和昭（笠間地区）

【笠間青年部竜宮かきもち販売！】

（西南支部笠間地区）

1月11日（土）、合格もちづくりと並行してかきもちづくりも行いました。このかきもちも合格もちと同じく先輩方から受け継いできたもので「竜宮かきもち」の名前で販売しています。

作ったかきもちには型に入れて冷やし、1月17日、21日に盟友の皆で集まってカットして紐で編んで吊るしました。

吊るしたかきもちには3月頃に下ろして袋詰めし、販売予定です。皆さんに喜んで貰えるように盟友一同頑張ります。JA松任西南支店でも一部店頭販売する予定です。是非お声がけください。

「笠間青年部 竜宮かきもち」

20枚入り（税込）1,500円

JA松任西南支店 笠間青年部事務局まで

石川県白山市笠間町515-1

TEL: (076) 276-1222

